

かけはし

2020
第6号

7月



新型コロナウイルス感染拡大をうけ、広報誌「かけはし」の発行も3月から休止しておりました。緊急事態宣言解除を受け、生活支援コーディネーターの活動再開とあわせて広報誌発行も再開いたします！

地域でもサロンや老人クラブなどの通いの場が徐々に再開されています。ですが、コロナ禍での活動に地域の皆様も不安を感じている方が多いのではないのでしょうか。そこで今回は、通いの場を開催する側、参加する側の留意点※1についてご紹介します。



★生活支援の自然発生のある場として、通いの場の支援も生活支援コーディネーターは行っています★

3密を避け、人との距離の確保、マスク着用、手洗い消毒が大切

開催する側

- 参加者名簿を作成し、記録しましょう
- 参加者の体温、体調の確認をしましょう
- 複数人が触る場所は消毒しましょう
- 1時間に2回以上の換気をしましょう
- 参加者同士、最低1mの間隔をあげましょう
- 大きな声を出す機会を少なくする工夫を
- 運動するときは熱中症に注意！

通いの場 留意点

参加する側

- 毎日体温を計測しましょう
- 体調が悪いときは休みましょう
- 症状がなくてもマスクをしましょう
- こまめに手洗い、消毒を
- 運動するときは無理せず休憩を取りましょう
- こまめに水分補給をしましょう
- 会話をするときは正面に立たないように

マスクをしよう

※1 厚生労働省ホームページ「新型コロナウイルス感染症への対応について(高齢者の皆さまへ)」より抜粋

感染に注意しながら、こんなときこそ
これまでのつながりを絶やさずに。
電話やお手紙なども活用してみましょう。
人とつながることで心の健康維持にも！



発行・お問い合わせ先

札幌市東区社会福祉協議会 電話 011-741-6440

〒065-8612 札幌市東区北11条東7丁目1-1 東区民センター1階

担当(第2層生活支援コーディネーター)

山内(鉄東・北光・北栄・苗穂東地区) / 熊谷(栄西・栄東・丘珠地区)